

能登半島地震や羽田空港の事故の衝撃的なニュースで始まった2024年も、気が付けば4分の1が過ぎました。COVID-19も季節性インフルエンザなどはだらだらと持続する一方、多くの感染症がよみがえってきたという複雑な状況の中、桜の開花は例年より少し遅めで、満開の桜のなかで新年度が始まった地域も多かったのではないのでしょうか。

さて、今号の特集は「小児リハビリテーション——小児科医が知っておきたいこと」です。実際のところ、小児のリハビリテーションそのものを小児科医が直接行う機会ほとんどないと思います。しかしながら、小児科医はリハビリテーションを必要とする子どもを一番最初に診察する可能性が高い立場でもあります。本特集では小児リハビリテーションの話題のなかから「分娩麻痺」「発達が気になる子どもの就学支援準備」「小児筋電義手訓練」「機能評価(WeeFIMとPEDI)」「がんリハビリテーション」「腸管機能不全に対するリハビリテーション」「重症患者リハビリテーション診療ガイドライン2023(J-ReCIP 2023)」を取り上げ、各テ

マのエキスパートの立場から一般小児科医に知っておいてほしいことをまとめていただきました。

特集のほか、綜説欄では「やせの健康障害をめぐる問題(体質性やせ)」として、やせ願望や摂食障害がなく、食事摂取量が正常範囲にあるにもかかわらず体重が低く安定している“体質性やせ”について、有病率や生理学的特性をまとめていただきました。「小児神経筋性側弯症の診療」では“側弯症は成長期を過ぎれば進行は止まる”のようないわば都市伝説を否定し、どのように終生進行性の脊柱変形に対峙していくかについて解説いただきました。また診療欄「在宅医療における気道・呼吸・嚥下の総合評価」のほか、連載、症例報告も掲載しております。

桜の季節が過ぎたら、あっという間にゴールデンウィークが近づいてきます。新年度が読者の皆様にとって、やりがいのある、そして明るいものになるように願っております。

(岡部 信彦)

編集：伊藤保彦・中西敏雄・岡部信彦・清水直樹・高橋孝雄（ABC順）

小児科

第65巻 第4号 4月号

2024年4月1日発行（毎月1回1日発行）

定価3,190円（本体2,900円＋税10%）

年間購読料金

定価48,950円（本体44,500円＋税10%）

〔年間13冊（増刊号、増大号を含む）の誌代〕

〔年間予約購読者に限り送料無料〕

※別冊は年間購読に含まれません※

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村 直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14

Tel 03-3811-7165〔雑誌部直通〕

Tel 03-3811-7184〔営業部直通〕

Fax 03-3813-0288

www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社 Tel 03-3637-0005

広告申込先 株式会社文京メディカル Tel 03-3817-8036

・本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権（送信可能化権を含む）、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（TEL：03-5244-5088、FAX：03-5244-5089、E-mail：info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。